

参考資料

# 最近の繊維産業の動向

2014年 10月

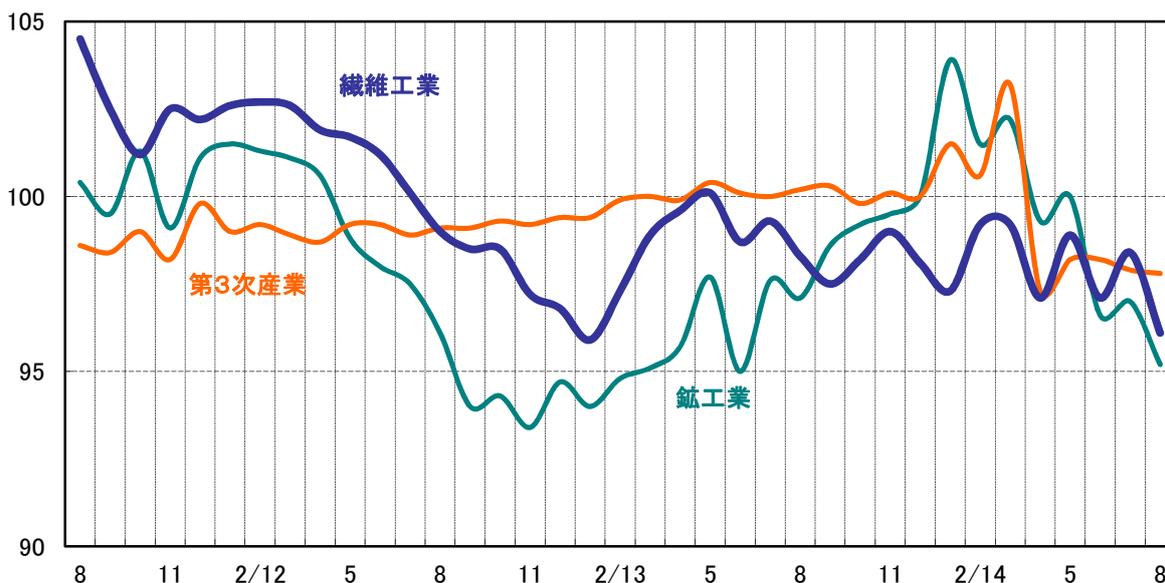
日本化学繊維協会

# 図-1 日本の繊維産業

## 鉱工業・繊維工業生産・第3次産業活動

◎8月の鉱工業生産指数(確報)は前月比1.9%低下の95.2と、2か月ぶりに低下した。経産省は基調判断を「生産は弱含みで推移している」と据え置いた。繊維工業は2.3%低下の96.1と2ヶ月ぶりに低下。第3次産業活動指数は97.8と横ばいであった。

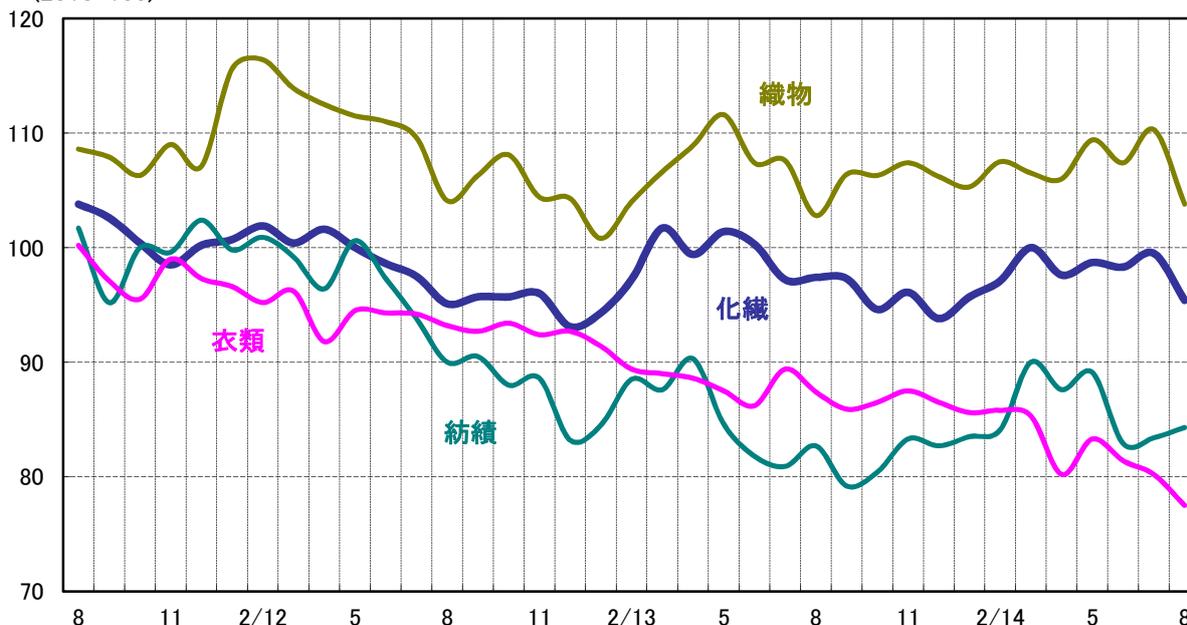
(2010=100、第3次産業は2005=100)



## 繊維加工段階別生産

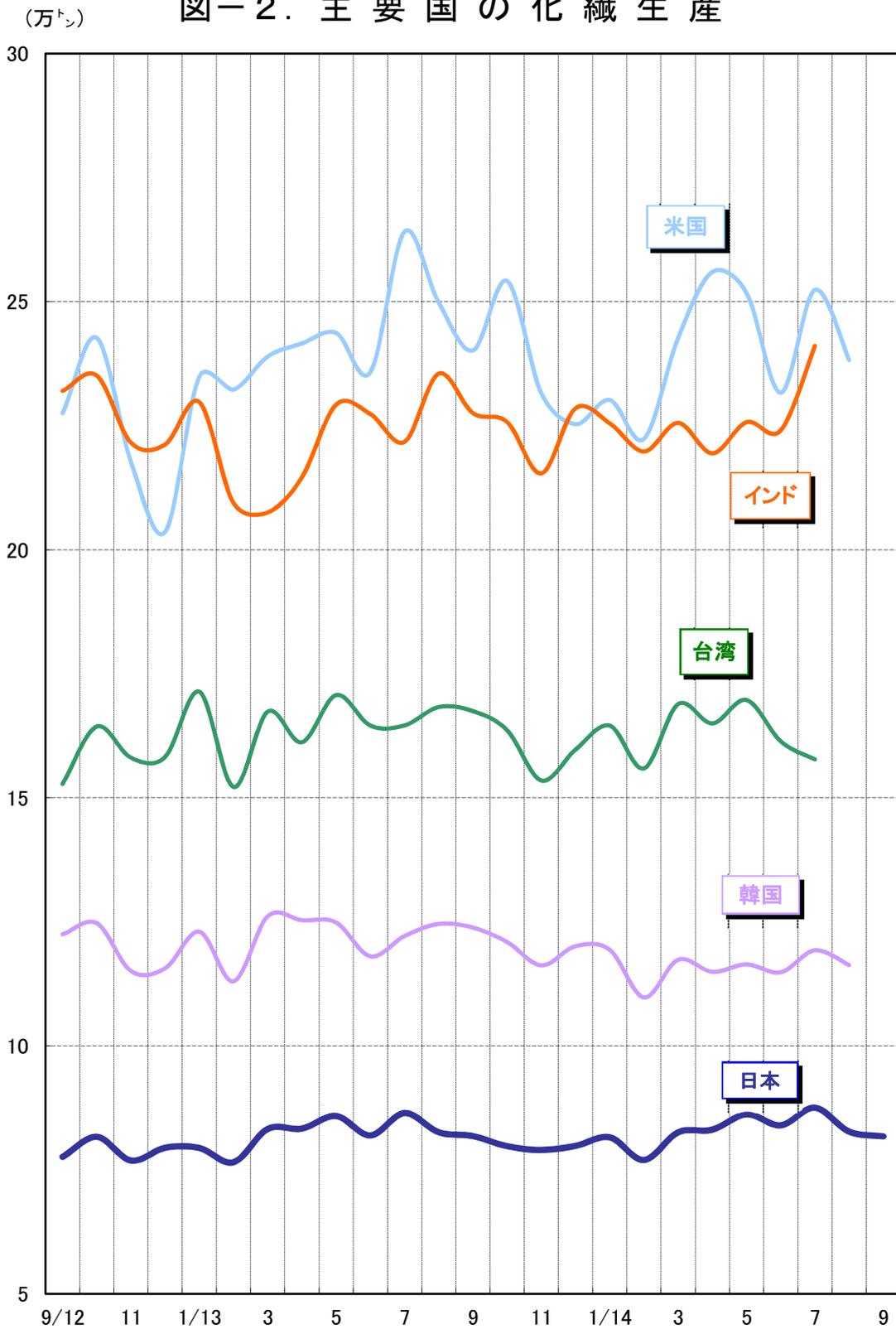
◎8月は紡績が上昇、化繊、織物、衣類は5%前後の低下。

(2010=100)



(出所) 経済産業省 (注) 季節調整済み

図-2. 主要国の化繊生産



(出所) 各国統計(オレフィンを含む)  
 (注) 米国はセルロースを含まない。  
 中国の生産はp5を参照。  
 インドは一部推定を含む。

表－１．主要国の化繊生産増減率

(%、前年同月比)

	日本	米国	韓国	台湾	インド
2012年9月	▲ 8	6	▲ 0	▲ 10	▲ 2
10月	▲ 2	17	▲ 4	▲ 5	▲ 2
11月	▲ 3	9	▲ 7	1	▲ 2
12月	▲ 6	18	▲ 5	▲ 2	▲ 6
2013年1月	▲ 5	4	▲ 4	0	▲ 6
2月	▲ 4	▲ 2	▲ 5	▲ 9	▲ 8
3月	▲ 0	▲ 3	▲ 3	▲ 6	▲ 12
4月	▲ 1	1	1	▲ 8	▲ 7
5月	▲ 0	3	▲ 2	▲ 2	▲ 4
6月	▲ 0	5	▲ 2	9	1
7月	5	16	1	6	▲ 5
8月	3	11	▲ 0	8	▲ 3
9月	5	6	1	10	▲ 2
10月	▲ 2	5	▲ 3	▲ 0	▲ 4
11月	3	6	1	▲ 3	▲ 3
12月	0	11	4	1	3
2014年1月	3	▲ 2	▲ 3	▲ 4	▲ 2
2月	1	▲ 4	▲ 3	2	5
3月	▲ 1	2	▲ 7	1	9
4月	▲ 0	6	▲ 8	2	2
5月	0	3	▲ 7	▲ 1	▲ 2
6月	2	▲ 2	▲ 3	▲ 2	▲ 1
7月	1	▲ 4	▲ 2	▲ 4	9
8月	0	▲ 5	▲ 7	...	...
9月	▲ 0	...	...	...	...

(出所)各国統計 (注) 米国はセロースを含まない。

- 日本：2014年は1月と6月を除き、前年同月比ほぼ横ばいで推移。
- 米国：8月は3ヶ月連続のマイナス。産業用がナイロンF、ポリエステルF共に減少。
- 韓国：2014年は1月以降8ヶ月連続のマイナス。ナイロンF、ポリエステルFが不振。
- 台湾：7月は3ヶ月連続のマイナス。ポリエステルFが4ヵ月連続の前年比減。
- インド：7月は3ヵ月ぶりに前年比プラス。
- 中国：大きなデータ修正があり月別データは不明。p5を参照。  
(日本、韓国、台湾、インドの品種別は次ページを参照)

表－２． 日本、韓国、台湾、インドの主要合繊生産増減率

(%、前年同月比)

	ポリエステルF				ポリエステルS			
	日本	韓国	台湾	インド	日本	韓国	台湾	インド
2012年 9月	▲ 9	4	▲ 26	▲ 5	5	▲ 4	8	3
10月	▲ 10	▲ 4	▲ 21	▲ 10	2	▲ 2	22	2
11月	▲ 18	▲ 9	▲ 11	▲ 10	▲ 2	▲ 2	15	2
12月	▲ 16	▲ 12	▲ 8	▲ 10	▲ 8	11	2	▲ 3
2013年 1月	▲ 14	▲ 7	▲ 4	▲ 15	▲ 17	6	9	8
2月	▲ 11	▲ 8	▲ 15	▲ 17	▲ 14	6	1	4
3月	▲ 7	▲ 6	▲ 8	▲ 25	▲ 3	7	▲ 8	3
4月	▲ 6	▲ 4	▲ 11	▲ 9	▲ 0	7	▲ 6	▲ 6
5月	▲ 8	▲ 2	1	▲ 6	▲ 3	▲ 4	▲ 12	▲ 4
6月	▲ 8	▲ 1	9	▲ 3	0	▲ 11	3	6
7月	▲ 11	▲ 4	7	▲ 14	▲ 6	3	1	▲ 1
8月	▲ 5	▲ 1	15	▲ 12	▲ 5	▲ 1	▲ 3	4
9月	▲ 10	▲ 2	23	▲ 8	3	3	▲ 0	2
10月	▲ 12	1	▲ 0	▲ 9	▲ 17	▲ 12	▲ 2	▲ 2
11月	▲ 13	▲ 2	▲ 9	▲ 6	▲ 8	1	▲ 7	▲ 3
12月	▲ 8	4	3	▲ 1	3	3	▲ 9	5
2014年 1月	▲ 12	▲ 5	2	▲ 6	17	2	▲ 14	▲ 5
2月	▲ 11	▲ 7	6	6	12	2	0	4
3月	▲ 13	▲ 11	0	13	1	▲ 2	6	2
4月	▲ 21	▲ 12	▲ 0	▲ 7	4	▲ 2	6	7
5月	▲ 14	▲ 10	▲ 6	▲ 7	2	1	2	0
6月	▲ 13	▲ 10	▲ 3	▲ 4	1	12	▲ 3	▲ 1
7月	▲ 9	▲ 9	▲ 7	9	3	12	▲ 4	13
8月	▲ 11	▲ 15	...	...	2	5	...	...
9月	▲ 7	...	...	...	▲ 4	...	...	...

	ナイロンF				アクリルS			
	日本	韓国	台湾	インド	日本	韓国	台湾	インド
2012年 9月	1	▲ 11	3	▲ 6	▲ 13	8	▲ 6	▲ 10
10月	1	▲ 14	14	18	▲ 5	0	▲ 31	3
11月	▲ 1	▲ 10	20	10	13	▲ 13	▲ 40	12
12月	▲ 4	▲ 12	13	▲ 10	▲ 2	▲ 28	▲ 30	▲ 17
2013年 1月	▲ 1	▲ 13	2	▲ 16	▲ 6	▲ 25	▲ 31	▲ 19
2月	▲ 5	▲ 18	▲ 7	▲ 2	1	▲ 36	▲ 45	▲ 27
3月	▲ 6	▲ 9	▲ 5	2	▲ 5	▲ 28	▲ 8	▲ 26
4月	▲ 4	▲ 1	▲ 9	▲ 1	0	15	▲ 33	63
5月	2	2	▲ 10	▲ 1	20	23	52	37
6月	▲ 4	7	10	0	23	57	34	26
7月	3	4	10	4	21	52	6	22
8月	▲ 7	3	▲ 0	0	11	21	43	30
9月	3	3	▲ 2	▲ 6	9	18	3	50
10月	▲ 1	4	▲ 3	▲ 4	1	18	12	32
11月	▲ 8	▲ 4	▲ 2	6	6	56	125	30
12月	▲ 6	▲ 5	6	2	▲ 10	49	▲ 7	22
2014年 1月	▲ 2	▲ 7	▲ 2	22	2	▲ 13	▲ 43	35
2月	3	▲ 6	▲ 3	4	▲ 12	22	▲ 14	49
3月	5	▲ 11	0	4	▲ 11	10	▲ 23	38
4月	3	▲ 13	3	10	2	▲ 15	24	3
5月	▲ 1	▲ 12	16	11	▲ 6	▲ 23	▲ 13	▲ 13
6月	8	▲ 14	▲ 3	9	▲ 9	▲ 7	13	4
7月	0	▲ 16	▲ 4	4	7	▲ 7	12	▲ 16
8月	1	▲ 13	...	...	4	▲ 1	...	...
9月	0	...	...	...	2	...	...	...

(出所) 各国統計

表－3. 中国の化学繊維品種別生産推移  
(万ト、%)

	化学繊維計				
	セルロース計	レーヨンS	レーヨンF	アセテートF	
2011年	3,362	252	184	23	45
2012年	3,792	348	249	24	32
2013年	4,134	...	314		...
2014年1月	...	...	30.0		...
2月	...	...	23.0		...
3月	357.7	...	27.7		...
4月	369.8	...	27.5		...
5月	381.9	...	25.6		...
6月	388.6	...	37.9		...
7月	371.4	...	30.3		...
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					
2014年累計	2,519.1	...	206.0		...
前年同期比 (%)	7.4	...	0.6		...

	化学繊維計						
	ポリエステル	ナイロン	アクリル	ビニロン	ホリフビロン	ホリウレタン	
2011年	3,186	2,862	163.4	70.5	5.9	23	26
2012年	3,444	3,057	181.5	69.3	8.7	37	31
2013年	3,732	3,341	211.3	69.4	10.1	26	39
2014年1月	...	265.0	21.0	6.8	1.0	2.1	3.9
2月	...	203.2	16.1	5.2	0.8	1.6	3.0
3月	...	290.7	18.2	5.5	1.1	2.3	3.7
4月	...	283.7	19.8	4.4	1.0	2.2	3.7
5月	...	306.9	20.1	5.2	1.2	2.1	3.8
6月	...	315.6	22.1	5.6	1.1	2.3	4.2
7月	...	297.3	20.6	6.1	...	2.0	4.1
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							
2014年累計	...	2,018.5	140.5	38.5	...	14.7	27.6
前年同期比 (%)	...	7.5	0.9	▲0.4	...	▲0.4	0.9

(出所) 中国紡織工業連合会 (国家統計局)

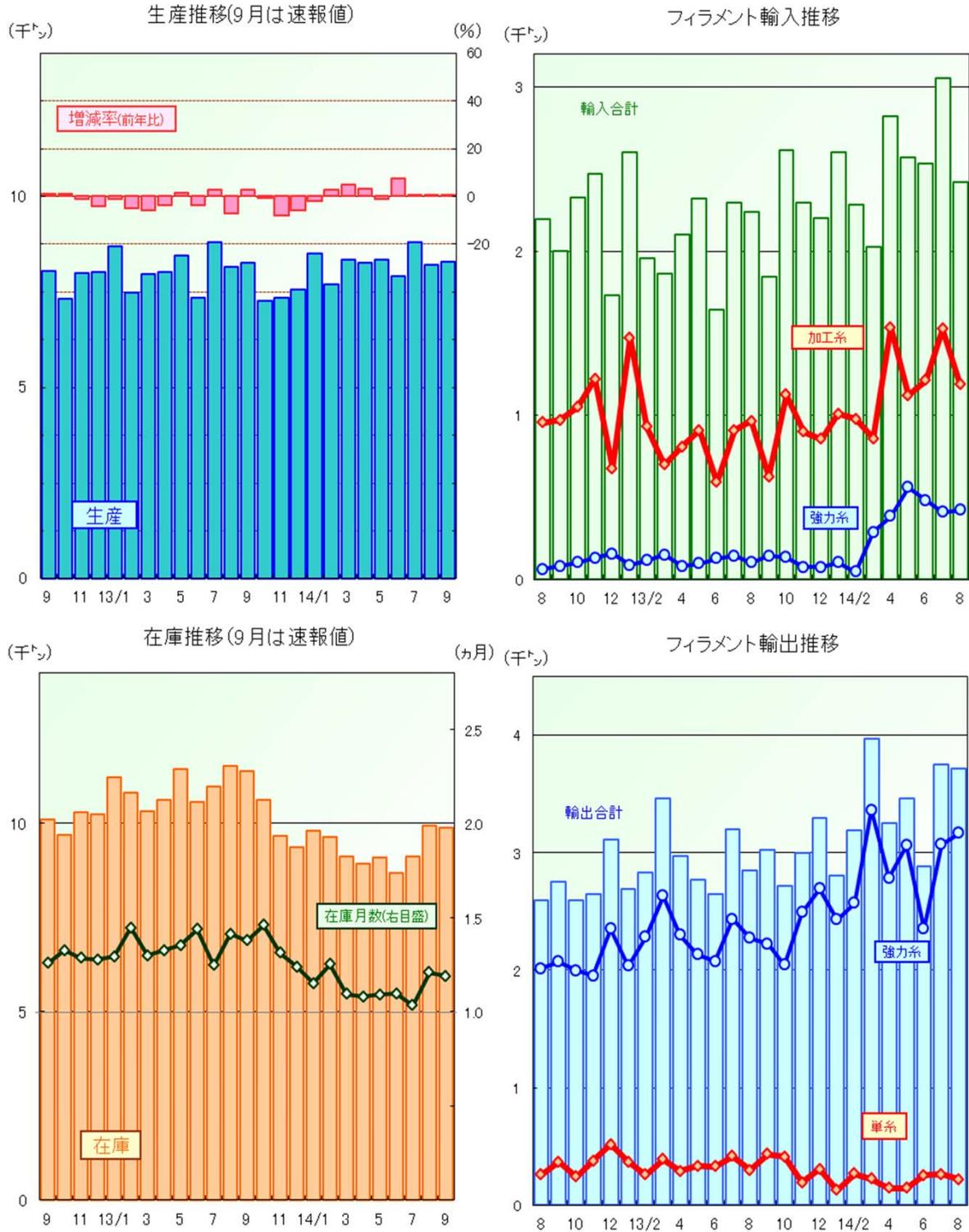
(注) 日本化学繊維協会の推定を含む。

【2014年1～7月】

- 化学繊維生産は2,519万ト。前年同期比7.4%増と増加。
- 全体の8割を占めるポリエステルが7.5%増。
- レーヨン (F+S) が0.6%増、ナイロンが0.9%増と伸びが鈍化。
- 化学繊維計の累計は未発表。

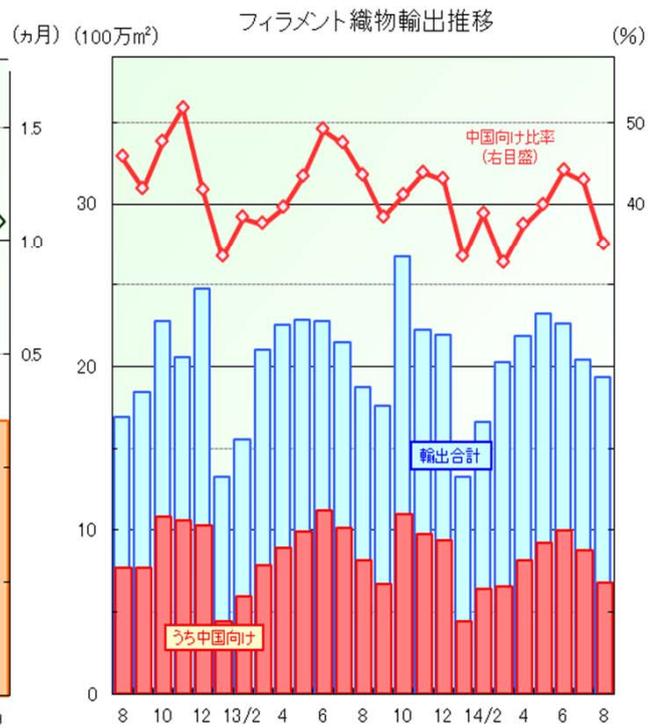
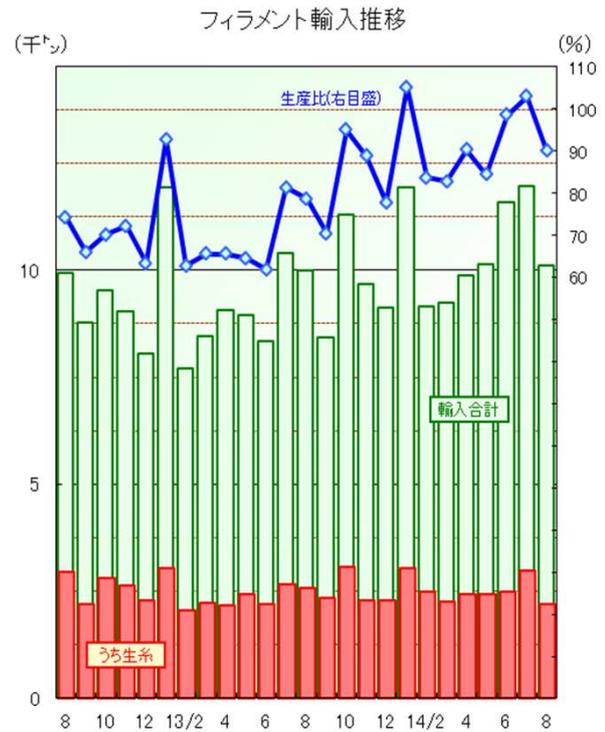
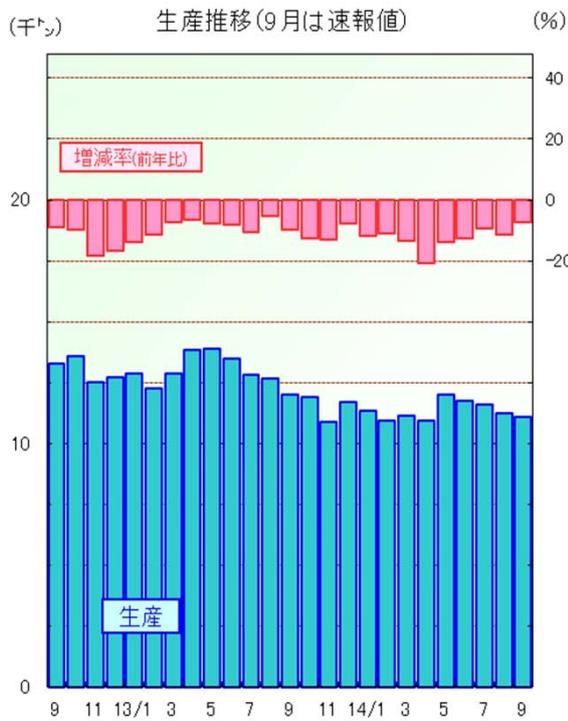
図－３．日本の化繊生産・在庫・貿易

ナイロンF

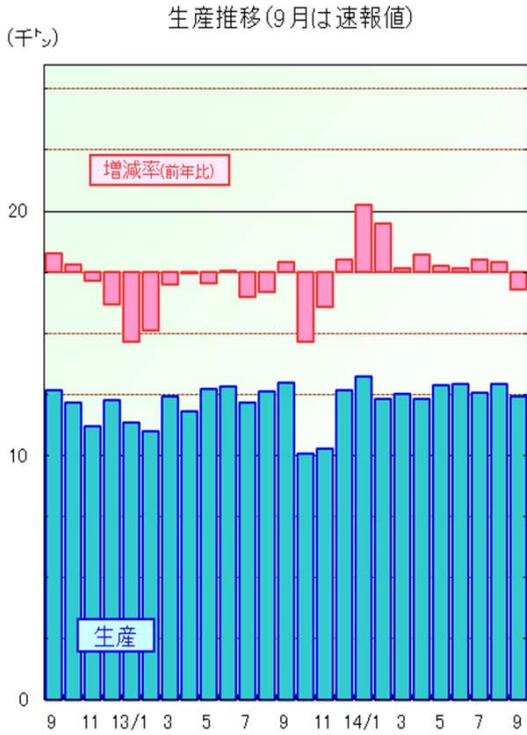


(出所) 日本化学繊維協会、経済産業省、財務省。以下アクリルSまで同様。

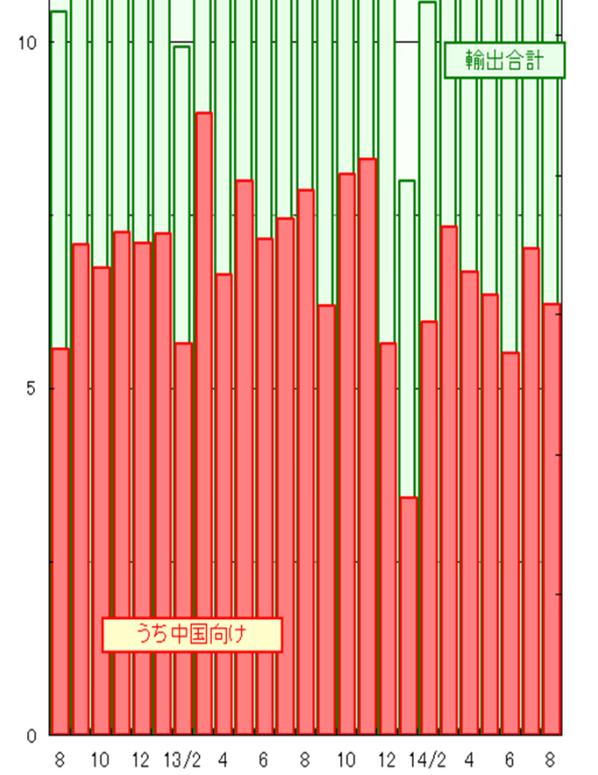
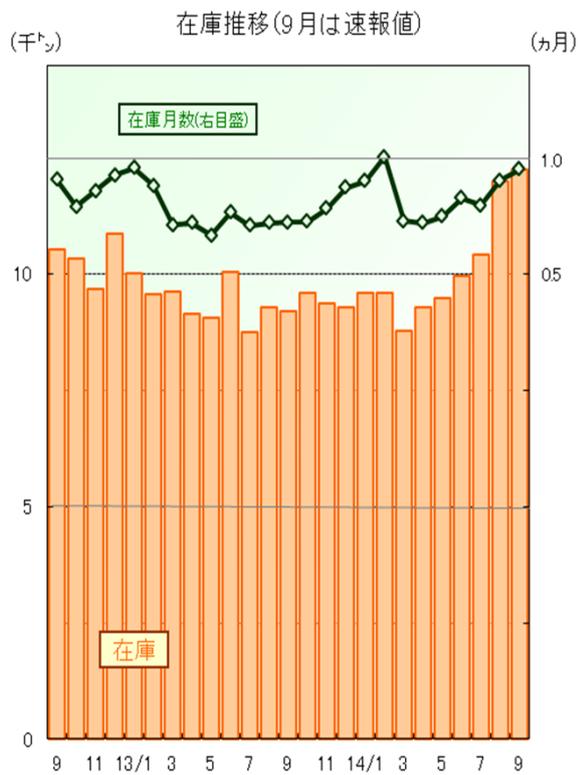
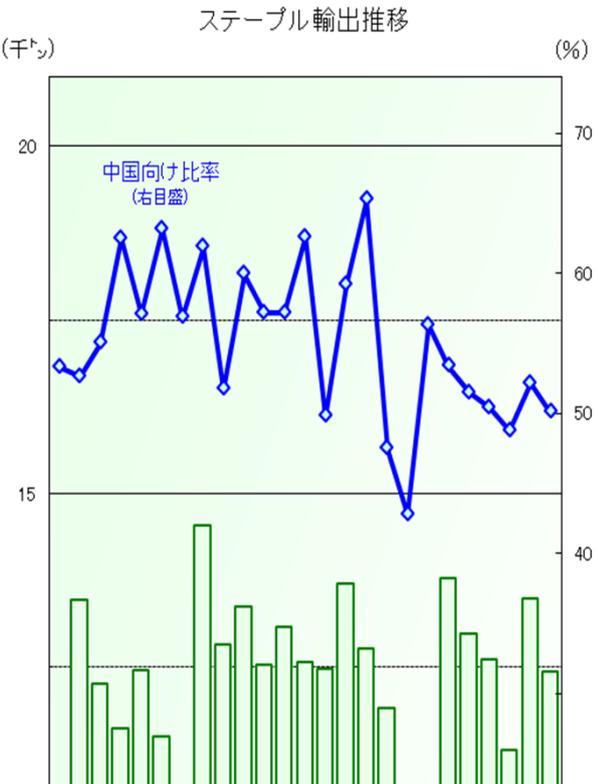
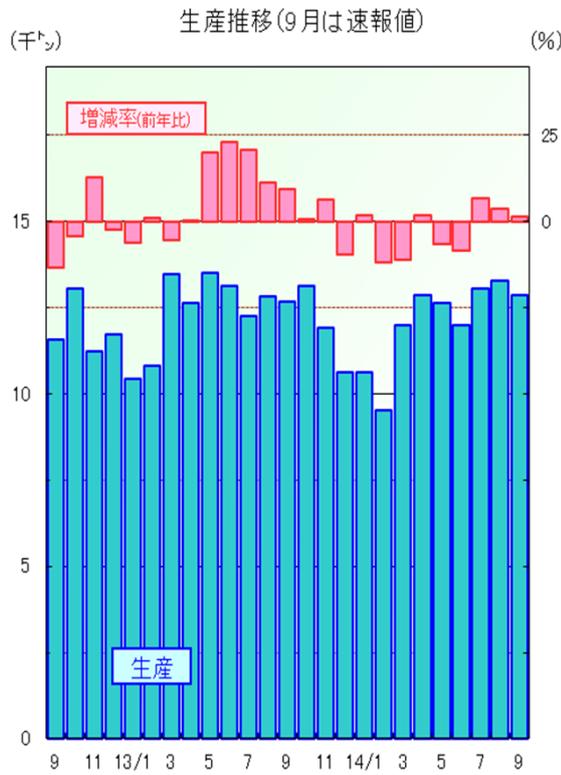
# ポリエステルF



# ポリエステルS



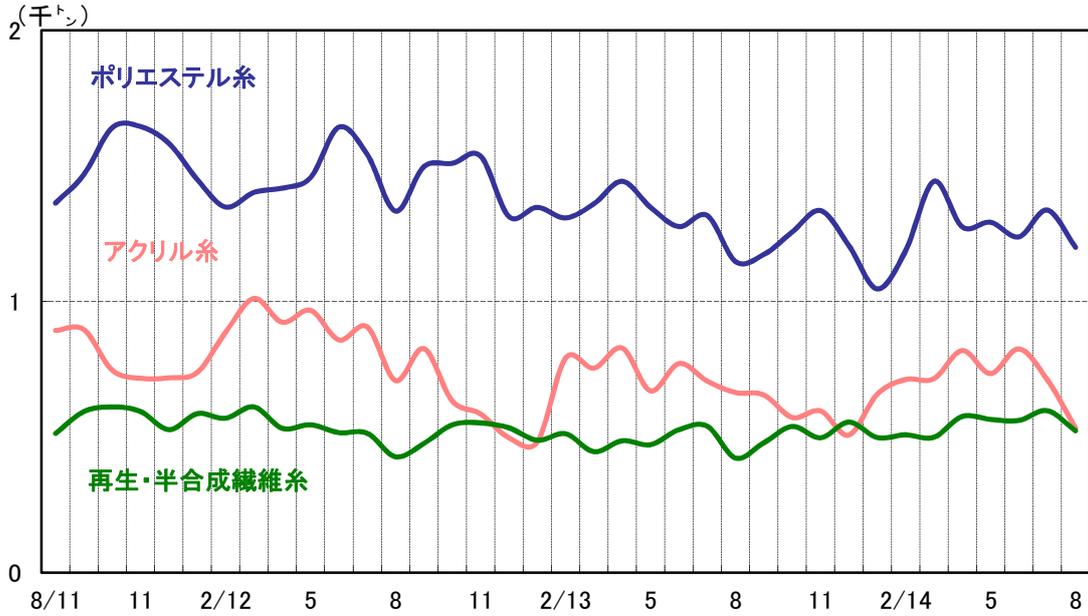
# アクリルス



図－４． 主要紡績糸生産・長繊維織物染色加工高

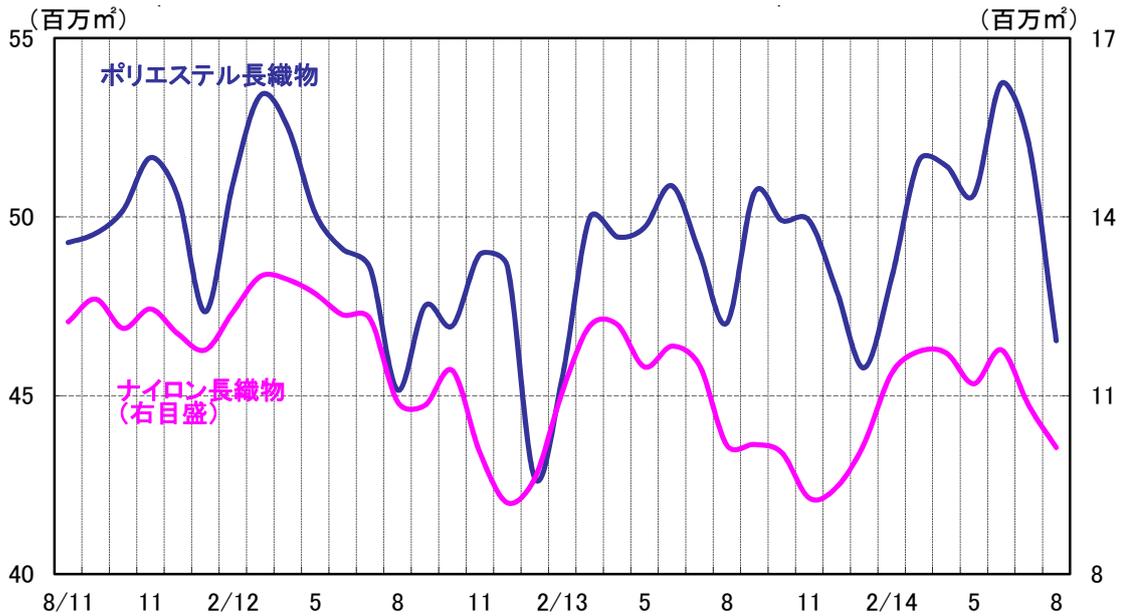
紡績糸生産

◎再生・半合成繊維系が、3月以降6月を除いて2桁増が継続。



長繊維織物染色加工高

◎Ef織物が7ヶ月ぶりに前年同月比減少。内需向けが前年割れ。輸出向けは横ばい。

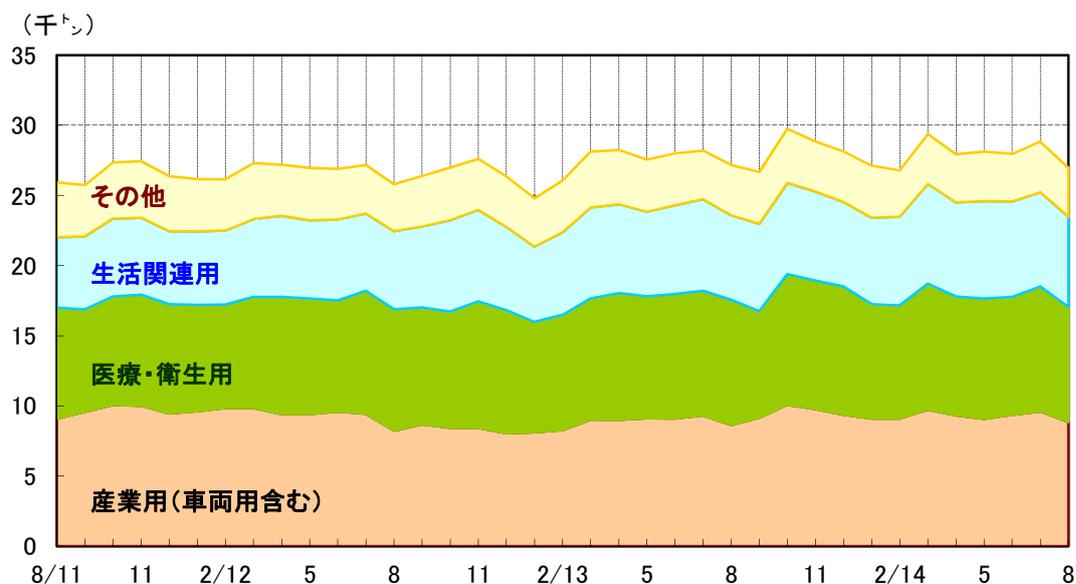


(出所)経済産業省

## 図－５． 不織布・炭素繊維生産高

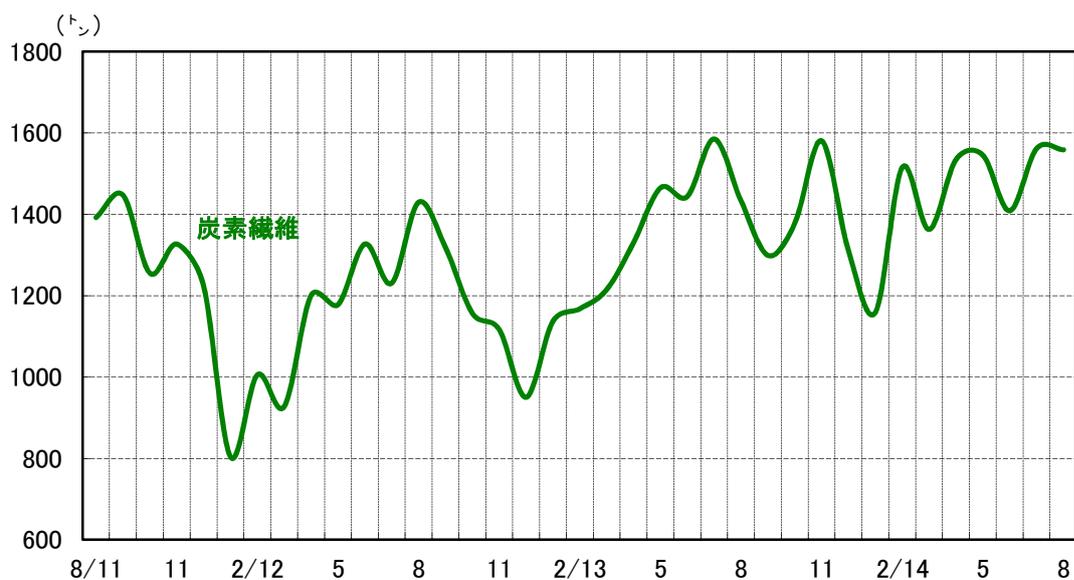
### 不織布生産

◎8月は車両用を含む産業用が3ヶ月連続で前年同月比増加。



### 炭素繊維生産

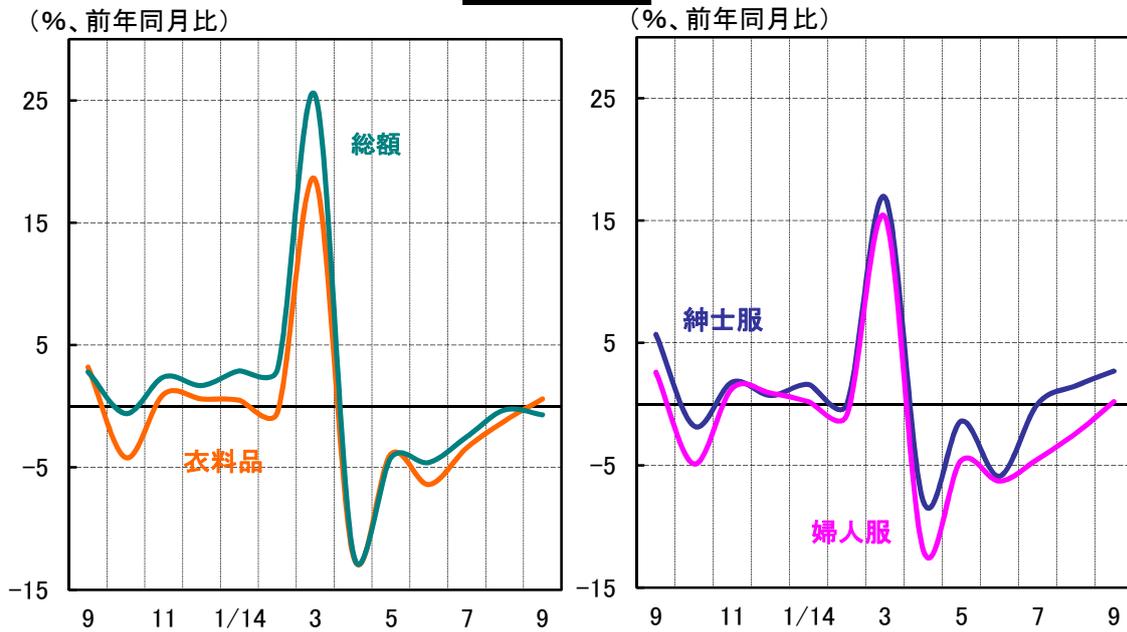
◎8月は前年同月比8.7%増と3ヶ月ぶりに増加。



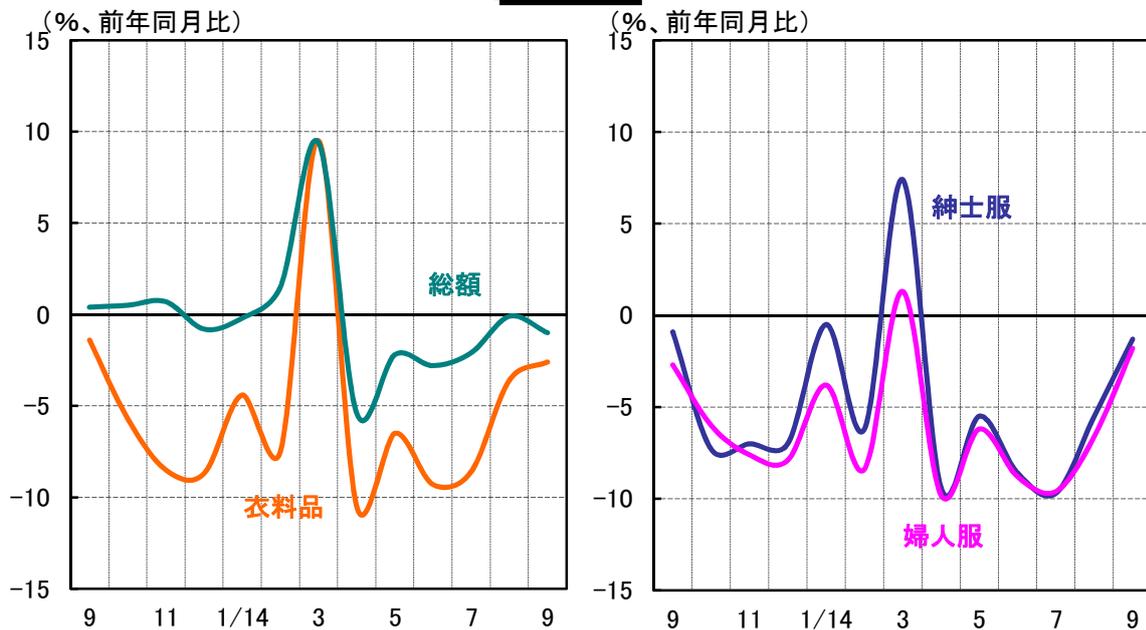
(出所) 経済産業省

図－6. 衣料小売額増減率（名目）

百貨店



チェーンストア



（出所）日本百貨店協会、日本チェーンストア協会

（注）店舗調整後

【総売上高】9月は百貨店が前年同月比0.7%減、チェーンストアが1.0%減といずれも6ヶ月連続のマイナスとなった。しかし休日が前年と比べ1日少なかったこと、減少幅が回復傾向にあることなどから、消費税引き上げによる駆け込み需要の反動は和らいできている模様。

【衣料品売上高】百貨店は紳士服、婦人服ともに秋冬物が好調で、全体に0.6%増と消費税増税後、初めて前年を上回った。チェーンストアは2.6%減。

表－４． 繊維品貿易額（ドルベース）

	輸出		輸入		バランス	為替レート (円/ドル)
	100万ドル	前年比(%)	100万ドル	前年比(%)	100万ドル	
2009年 計	7,651	-16.1	32,375	-2.6	-24,724	93.5
2010年 計	8,943	30.4	34,391	15.6	-25,448	87.8
2011年 計	10,186	13.9	42,696	24.1	-32,510	79.8
2012年 8月	792	-4.8	4,287	-4.5	-3,495	78.7
9月	807	-5.8	4,488	-3.7	-3,681	78.2
10月	835	-7.3	4,339	2.7	-3,504	79.0
11月	799	-8.6	3,535	-1.8	-2,736	80.9
12月	849	-11.0	3,314	-1.4	-2,464	83.6
2012年 計	9,887	-2.9	43,267	1.3	-33,380	79.8
2013年 1月	599	-11.2	3,517	-14.0	-2,918	89.2
2月	658	-20.8	2,868	19.0	-2,210	93.2
3月	811	-7.5	3,312	-10.8	-2,501	94.8
4月	758	-8.7	3,726	4.4	-2,968	97.7
5月	743	-10.4	3,057	-4.9	-2,314	101.1
6月	795	-13.1	2,866	0.9	-2,071	97.4
7月	753	-11.2	3,557	2.6	-2,804	99.7
8月	744	-6.1	4,204	-1.9	-3,460	97.9
9月	692	-14.3	4,440	-1.1	-3,748	99.2
10月	789	-5.5	4,440	2.3	-3,650	97.9
11月	767	-4.0	3,472	-1.8	-2,705	100.0
12月	774	-8.9	3,174	-4.2	-2,400	103.5
2013年 計	8,884	-10.1	42,632	-1.5	-33,747	97.6
2014年 1月	542	-9.6	3,889	10.6	-3,347	103.9
2月	718	9.2	2,455	-14.4	-1,737	102.1
3月	758	-6.5	3,422	3.3	-2,664	102.3
4月	757	-0.2	3,455	-7.3	-2,698	102.6
5月	786	5.7	2,828	-7.5	-2,042	101.8
6月	763	-4.1	2,811	-1.9	-2,049	102.1
7月	801	6.3	3,393	-4.6	-2,593	101.7
8月	726	-2.4	3,702	-11.9	-2,976	103.0
2014年 計	5,850	-0.2	25,955	-4.3	-20,105	102.4

(出所) 財務省。以下表-6まで同様。

- 2014年1～8月の繊維品貿易は、ドルベースで輸出が0.2%減の58億4,965万ドルと横ばい。輸入は4.3%減の259億5,460万ドル。
- 同期の繊維品貿易赤字は201億500万ドル、赤字幅は前年同期比5.3%縮小した。

表－５． 化繊主要品目の輸出実績

	単位	2013年1～8月	2014年1～8月	前年同期比(%)
合繊ステープル	千トン	153.0	142.8	▲ 6.6
ポリエステル	〃	26.4	20.0	▲24.3
アクリル	〃	100.3	95.2	▲ 5.2
合繊フィラメント	〃	68.0	69.0	1.5
ポリエステル	〃	13.8	12.2	▲11.3
ナイロン	〃	23.4	27.0	15.4
合繊紡績糸	〃	2.3	2.8	20.1
アクリル	〃	1.0	0.7	▲28.7
合繊長繊維織物	百万平米	270.6	264.1	▲ 2.4
ポリエステル	〃	157.5	157.6	0.1
ナイロン	〃	80.2	75.2	▲ 6.3
合繊短繊維織物	〃	100.4	93.2	▲ 7.1
ポリエステル	〃	96.3	88.9	▲ 7.7
レーヨンステープル	千トン	7.0	4.8	▲31.5
化繊不織布	百万平米	396.4	418.4	5.5
化 繊 合 計	千トン	425.6	426.1	0.1

(注) 化繊合計は、ファイバー、糸、織物、二次製品、くずの計

【1～8月】

- ・ポリエステルSが24.3%減の2万ト。中国が26.4%減、インドネシアが44.8%減と大幅に減少した。
- ・アクリルSは5.2%減の9万5,152ト。最大仕向地の中国が17.8%減。
- ・ポリエステルFは11.3%減の1万2,215ト、米国が64.8%減、中国が8.0%減と減少。
- ・ナイロンFはタイなど主要仕向地が総じて増加し、全体で15.4%増の2万7,032ト。
- ・ポリエステルF織物は横ばいの1億5,765万㎡。中国は9.4%減と減少したが、ベトナムが20.9%増と大幅に増加した。ナイロンF織物は6.3%減の7,516万㎡。中国が17.9%減と減少した。
- ・ポリエステルS織物は7.7%減の8,886万㎡。サウジアラビア向けがほぼ半減。
- ・レーヨンスは31.5%減の4,803ト。中国向けが53.8%減。
- ・化繊不織布は5.5%増の4億1,835万㎡。米国が3.5%増と増加。
- ・化繊合計は前年比横ばい(0.1%増)の42万6,096ト。

表一六． 化繊主要品目の輸入実績

	単位	2013年1～8月	2014年1～8月	前年同期比(%)
合繊ステープル	千トン	25.0	31.0	23.8
ポリエステル	〃	16.7	22.1	32.9
セルロースS	〃	12.5	12.1	▲ 3.4
合繊フィラメント	〃	97.5	113.1	16.1
ポリエステル	〃	71.7	84.0	17.1
ナイロン	〃	17.0	20.3	19.4
合繊紡績糸	〃	20.9	21.7	3.9
アクリル	〃	4.6	4.2	▲ 8.6
ポリエステル	〃	14.0	15.4	9.9
セルロース紡績糸	〃	7.3	6.7	▲ 8.2
合繊長繊維織物	百万平米	234.9	246.5	4.9
ポリエステル	〃	118.0	134.6	14.0
合繊短繊維織物	〃	125.1	121.9	▲ 2.5
ポリエステル綿混	〃	51.7	60.4	17.0
化繊二次製品	千トン	646.9	671.9	3.9
化繊不織布	百万平米	3,960.4	4,669.0	17.9
合繊製セーター	100万着	183.9	170.2	▲ 7.4
化 繊 合 計	千トン	888.4	945.1	6.4
[綿 糸]	千トン	39.2	42.8	9.0
[綿織物]	百万平米	198.1	195.0	▲ 1.6

(注) 化繊合計は、ファイバー、糸、織物、二次製品、くずの計

〈参考〉 地域別の衣料品輸入 (速報)  
(10億円、%)

【1～8月】

- ・ポリエステルSは32.9%増。韓国、中国、インドネシアなど主要仕出国が4～5割増加。
- ・ポリエステルFは17.1%増。最大仕出国の台湾が11.0%増の3万5,987ト。
- ・ポリエステルF 織物は14.0%増の1億3,456万㎡。
- ・化繊不織布は17.9%増の46億6,896万㎡。
- ・化繊合計は6.4%増の94万5,102ト。

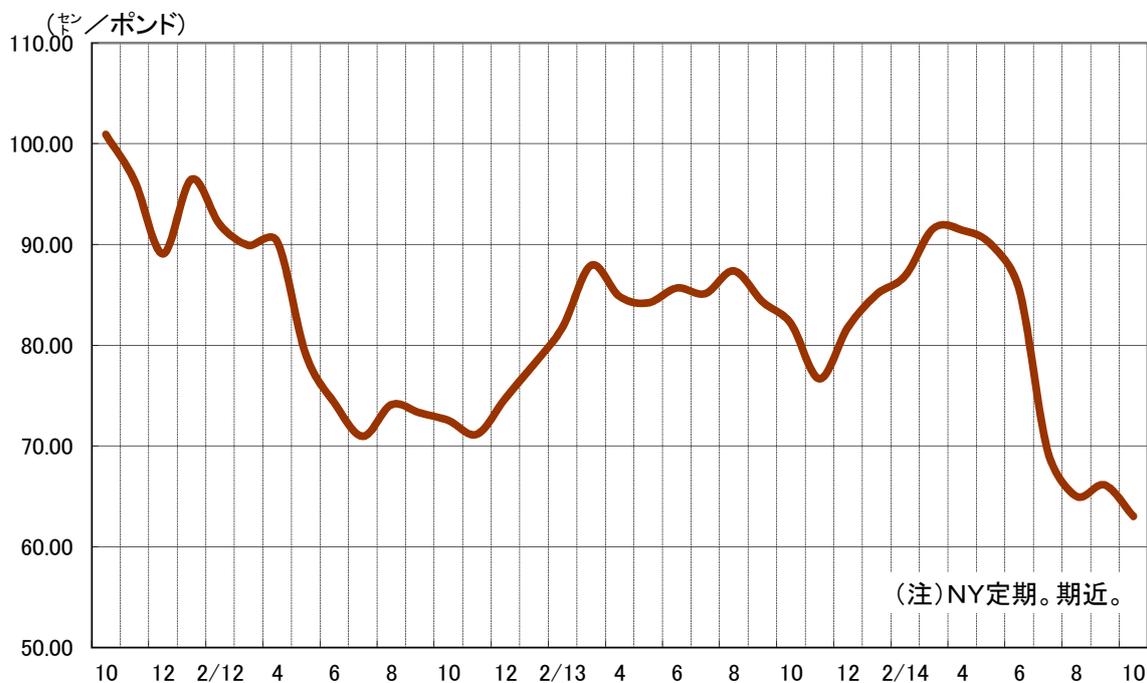
	2014年8月	前年同月比
米国	1.9	▲15.3
EU	17.9	▲0.1
アジア	282.9	▲8.4
中国	219.4	▲11.7
NIES	1.9	▲17.4
ASEAN	52.5	7.6
世 界	306.4	▲8.0

(出所) 財務省

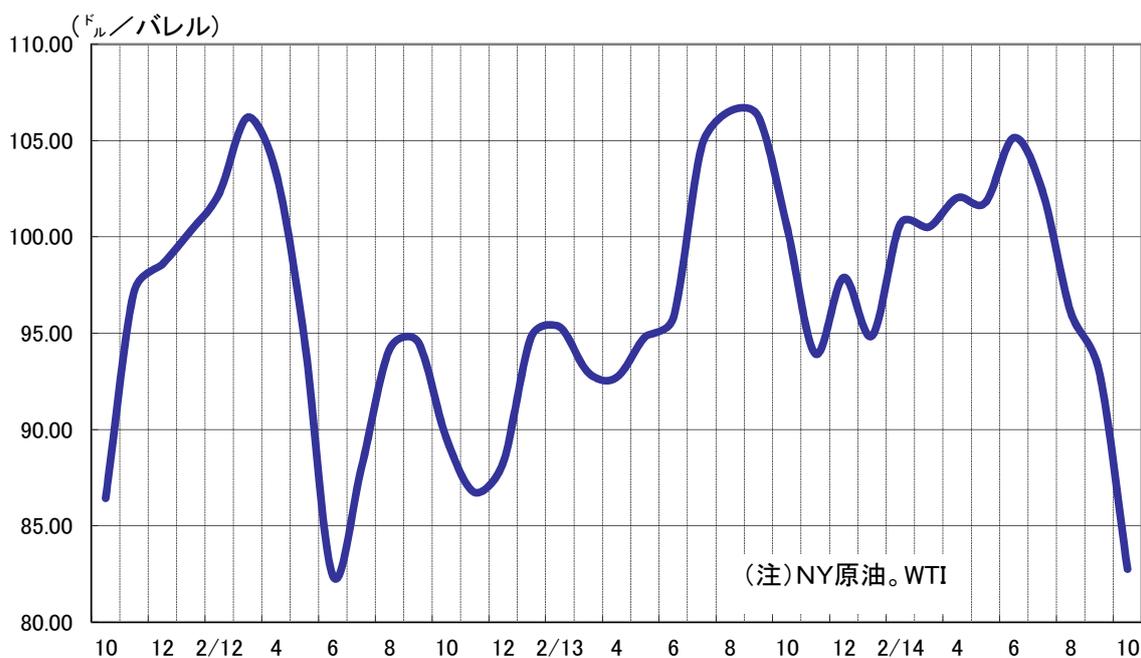
(注) シンガポールはNIES、ASEANの双方に含まれる。

## <参考> 綿花・原油価格の推移

### 綿花



### 原油



(出所)日本経済新聞